

韓国中銀がレバレッジETF規制に動く



韓国、個別株レバレッジETFの

新規上場を停止へ

最低預託金も**3倍**に引き上げ

レバレッジ・カジノを止め、市場の変動抑制と投資家保護を強化

主導：**韓国中央銀行**
金融当局と協議のうえ決定



BANK OF KOREA
韓国銀行
(中央銀行)

1 新規上場を一時停止



個別銘柄に連動する
レバレッジETFの
新規上場を一時停止

対象 サムスン電子、
SKハイニックスなど
大型テック株に連動する
レバレッジETF

目的 レバレッジETFのリバランス取引に
よる市場の乱高下を抑制し、
投資家を保護

2 最低預託金を 3倍に引き上げ



現行
1,000万ウォン
(約110万円)

新基準
3,000万ウォン
(約330万円)

8月5日から適用

個人投資家の過度な
投機的取引を抑制

3 規制強化の背景

レバレッジETFが
市場の乱高下を増幅

- ✓ 今年5月、個別株レバレッジETF
(2倍型) が10本超上場
- ✓ 個人投資家の資金が急流入
- ✓ 目標倍率を維持するための
大規模リバランス取引が、
原資産の株価変動を増幅
- ✓ 特に半導体株の下落局面で、
機械的な売買が下落を加速

レバランス取引による市場への
副作用を抑制

4 市場への影響 (7月16日)

韓国市場で急落

SKハイニックス **-11.53%**
サムスン電子 **-8.77%**

香港上場の関連ETF也大場安

南方二倍做多海力士 **-20.42%**
(07709.HK)
南方二倍做多三星 **-18.24%**
(07747.HK)

市場全体の変動が拡大し、
海外にも波及

5 狙いと今後の焦点



- 時価総額約4.1兆ドル
(約665.9兆円)の
韓国株式市場の安定化
- 投資家保護の強化

今後の焦点

- 規制の効果と市場の安定度
- 資金が他の高リスク商品へ
流れるリスクにも警戒

金融革新と投資家保護の
バランスが引き続き課題



レバレッジ・カジノの拡大は市場を不安定化させる



規制強化で市場の安定と
投資家保護を最優先!に対応

韓国市場よりも香港市場の方が大きい



韓国の「レバレッジETF」ジレンマ 規模が大きい香港はどうする

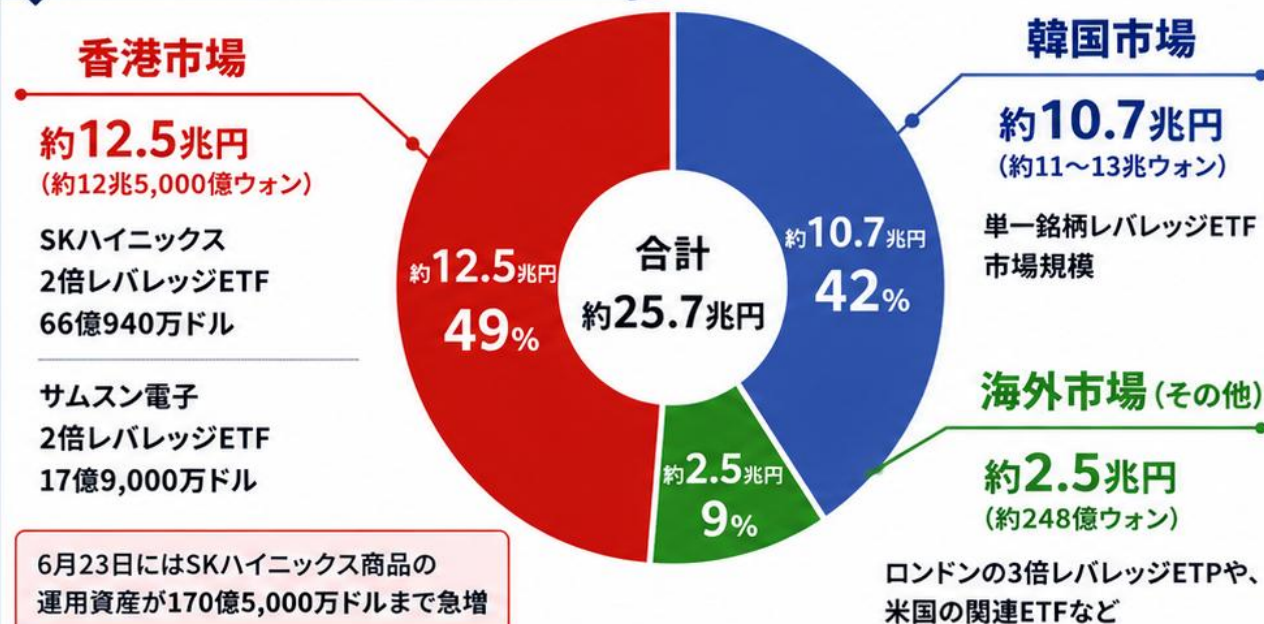


主導：韓国中央銀行
金融当局と協議のうえ
規制を強化

韓国の規制強化だけでは、市場の変動抑制に限界。海外商品の規模が韓国を上回る

1 レバレッジETF規模の比較 (概算)

※2025年7月16日時点など



2 海外でも大きな影響力



海外上場商品の規模が韓国を上回り、ヘッジ・リバランシング需要は海外にも存在



サムスン電子・SKハイニックスの時価総額シェアは約60%

3 韓国の規制強化だけでは限界



海外商品のリバランシング需要は残るため、変動抑制効果は限定的



個人投資家の資金が他の高リスク商品へ流れるリスクも



今後の
焦点

- 海外上場商品の動向把握と監視強化
- 個別株集中リスクへの構造的な対応



韓国市場の安定のためには、
国内外を含めた**包括的な対応**が不可欠

